

さつき音頭

池添静雄作詩／岡 千秋作曲
森菊蔵補作詩／前田俊明編曲

さつき音頭

西川 峰子
東京民謡おはやし会
三味線 豊
ビクター・オーケストラ

一、ハアー 咲いたさつきにヨー

鮎さえ浮かれ
揖保の流れの 湧に 跳ぶアソレ
眺め 絵のような 十二波のソレソレ
青い せせらぎ 誰を 待つ。サテ
咲いたさつきが 招いて寄せて
ホンニ山崎 花のまち 花のまち。

(以下 はやし同じ)

二、ハアー 咲いたさつきにヨー

風さえ 甘い
鐘は みどりの 最上山アソレ
与位の洞門 ふたりでゆけば ソレソレ
はやす 河鹿の のどくらべ。サテ

三、ハアー 咲いたさつきにヨー

西から 東
寄せる祭の ひとの波アソレ
いとしあの娘に 逢いたさ見たさソレソレ
暮れりや 螢も とんでくる。サテ

四、ハアー 咲いたさつきにヨー

ところが 結ぶ
熱い 情の 詩の里アソレ
親が咲かせて 子の世に 孫にソレソレ
おくる うれしい 町づくり。サテ